

業務効率化を目的にチャット GPT 等生成 AI の本格運用を開始

チャット GPT 等の生成 AI について、見附市では5月上旬より一部部署（企画調整課、総務課）でチャット GPT の試験運用をはじめ、AI 技術の活用方法について検証してきました。

この度、試験運用時の検証をもとに本格運用に向けた利用基準、留意事項等を取りまとめ、業務効率化を目的に生成 AI を活用できる見込みとなったことから、生成 AI の全庁利用を開始します。

1 試験運用での検証

機密性情報、個人情報の取扱い、著作権侵害等の点検などコンプライアンスを徹底しつつ、試験運用を実施した結果、以下を確認。

① 有効に活用できる業務内容

- ・ 文章、あいさつ例文等作成
- ・ 議事録要約
- ・ 施策検討に向けた事前調査 等

② 利用基準の整理

全庁利用にあたり、改めて留意する事項の明確化。

③ 質問（プロンプト）技術の向上

回答内容が安定するための質問精度の向上。

2 生成 AI の全庁利用について

(1) 利用方針

各部署から希望者を募って、ChatGPT（GPT-3.5）の全庁利用を開始します。

（利用開始日：7月27日から）

(2) 利用にあたって

① 生成 AI 利用基準の策定

公開情報への利用制限、情報セキュリティ対策、著作権等への侵害防止、利用に関する留意事項などを定めた基準を策定。なお、今後、国の動向や職員の使用状況等を踏まえ、随時見直しを行う。

② 生成 AI 利活用ワークショップ（勉強会）の実施

部署を限定せず幅広い行政分野で生成 AI を活用すると共に、生成 AI についての理解を深め、適切な利用を促進するため、以下のとおりワークショップを行う。

- 日時：令和5年7月27日（木）14：00～15：00（予定）
- 場所：見附市役所 4階 大会議室
- 内容：生成 AI の概要説明、業務用アカウント作成、利用基準・留意事項の確認、チャット GPT 活用など